

東大野球部

New! メールマガジン Vol.29

ごあいさつ

8月に入り、本格的な暑さが続き始めてまいりました。節電を心がけながらのこの猛暑、いかがお過ごしでしょうか。

8～10日に行われた七大学戦では見事全三試合に勝利し、一位となりました。現在選手は福岡と鶴岡の二か所に分かれて合宿しております。

秋季リーグ戦まであと一ヵ月。悔いのないよう精一杯練習してまいりますので、暑い中ではありますが、ご声援の程、宜しくお願い致します。

東大野球部今後の予定

8月12日 VS TDK 13:00～@TDKG

◎8月8～20日 福岡合宿

@リョーユールン球場

12日 VS 福岡大 13:00～@福岡大

16日 VS 西南学院大 13:00～@西南学院大

19日 VS 九州大 10:00～@九州大

◎8月13～20日 鶴岡合宿

@鶴岡ドリームスタジアム

僕の野球人生④

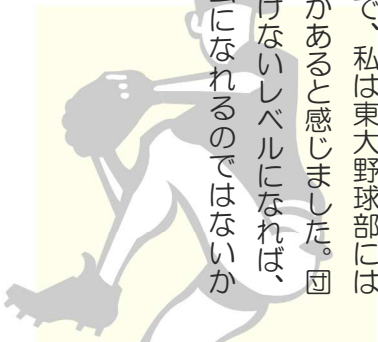
今回の「僕の野球人生」第四回目は、平泉選手と内海副将を特集いたします。野球に対する思いのたけを語ってもらいました！

平泉 豪祐（四年・投手・武蔵工大附）

私は現在まで強豪と言われるチームに所属していたことはありません。私の野球人生の中では、如何により多く勝利するか、より上手くなるかということに常にチームで考えて、練習に取り組んできました。その中で、弱い者が強くなる楽しさや、弱かった者が強い者に勝利した時の喜びは他の何にも代えられないものでした。

しかし、東大野球部は東京六大学野球という舞台では、明らかに弱いチームです。もちろん弱いチームが強くなるためには、選手の能力向上が必要不可欠です。しかし、試合に関わる部員全員が団結し、勝利を目標に行動できることが強くなるために一番必要なものであると私は考えます。

東大野球部での四年間で、私は東大野球部には団結力にもっと伸びしろがあると感じました。団結力がどのチームにも負けないレベルになれば、東大野球部は強いチームになれるのではないかと私は考えます。



内海 翔太（四年・内野手・土浦一）

大学一年の五月。サークルをまわる何か物足りない生活を送っていた自分は、ふと神宮球場に足を運んだ。その時目にした球場は息を呑むほど美しかった。なにか野球の神様に背中を押されたような感覚を受けた。野球への愛を思い出した瞬間だった。

翌日から生活の60%が野球になった。オレシジデイズをあきらめ、生活の全てを捧げる価値があると思った。東大が勝てば、社会に少なからず元氣や勇氣を与え、世の常識、価値観を変えることができる。こんなチャンス一生で何度あるだろうか。なんとしても秋にこの使命を果たしたい

自慢が一つある。自分の人生はずっと境遇がいいことだ。東大でもチームメイトには本当に恵まれた。どのコミュニティに属しても周りの人にはそれなりに満足するものだけど、やっぱりこのメンバーは最高です。このチームメイトと共に最下位を脱出して、この年続いた野球人生に幕を下ろしたい。最後に、応援してくださる全ての方に感謝の意を表します。最後まであたかく見守ってください。



編集後記

今回のメルマガはいかがだったでしょうか。4年生にとつてはいよいよ最後のリーグ戦となります。部員一同団結し最下位脱出を果たすことでもいっつも応援して下さるみなさまに恩返しが出来よう、また「使命」を果たすべく、残り1ヶ月全力で練習に励んで参ります。

次回のメルマガは8日から始まる夏合宿の様子をお届けできればと思っております！

今後とも応援のほど、よろしくお願い致します。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5800

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

